

ふれあいラボ通信



Vol.1 平成28年度夏号 2016.8 発行 ふれあいラボ TEL092-327-8181

1. 「ふれあいラボ」の開設のご紹介

「九州大学ヘルスケアシステムLABO糸島」
(愛称=ふれあいラボ)は糸島市・九州大学・住友理工(株)による「健康」「医療」「介護」事業連携協定に基づき、福祉ロボットの実証研究開発と糸島地域の地域包括ケアシステム構築を担う施設として、平成28年4月24日オープンしました。

糸島市の公共施設に九州大学が現地ラボとして入居し、九州大学と住友理工の実証研究、実用化を促進するために産学官で活動をサポートします。九州大学の知見活用や他企業の紹介、糸島市の地域団体や被験者などの紹介、住友理工の開発や現地調査などを行います。



2. 糸島市福祉機器展「フクテク展」に参加しました



7月2日、糸島市健康福祉センターあごらで開催された糸島市福祉機器展「フクテク展」にふれあいラボも参加しました。ふれあいラボの展示コーナーでは「歩行アシスト・スーツ」「足圧計でのバランス測定」「しんのすけくん」「床ずれ防止マットレス」などの展示・測定体験を行い、たくさんの方に体験していただきました。



歩行アシスト・スーツ
装着体験



足圧計を使ったバランス測定



しんのすけくん
マッサージの訓練体験



床ずれ防止マットレス

ふれあいラボではこれらの機器を常設展示しており、見学や体験ができます。お気軽にお越しください。

3.糸島市一般救命講習で“しんのすけくん”デモ体験実施

8月4日に糸島市消防本部で開催されました一般救命講習にふれあいラボも参加しました。当日は、一般救命講習で行われる「胸骨圧迫（心臓マッサージ）訓練」の出来栄評価として、参加者の方の中で数名の希望者の方に体験頂きました。

本システムは「胸骨圧迫（心臓マッサージ）訓練」で指導された「圧迫の位置、深さ、リズム」などを数値評価するシステムです。複数回の講習受講経験のある方は高得点が出るなど、個々人の実技の習熟度を測ることができます。

ふれあいラボでは、糸島市消防本部で開催される救命講習参加者の方の習熟度向上に役立てられないか、今後も救命講習に参加したいと考えています。



胸骨圧迫訓練システム“しんのすけくん”

4.糸島市「生きがいデイ教室」で

「転倒リスク発見システム」測定会開催

8月30日、糸島市志摩地区の「社会福祉法人志摩会」様が運営する「生きがいデイ教室」にふれあいラボも参加しました。「生きがいデイ教室」は介護予防・日常生活支援総合事業の事業対象者と要支援1・2の高齢者を対象とした健康づくりなど目的としたものです。

今回、参会者28名の方を対象に「転倒リスク発見システム」の測定会を開催しました。今後、定期的な測定会を開催し、継続的な維持・改善効果、運動効果の見える化など、参加者の方々の参加モチベーション、健康づくり意欲の向上に繋がる使い方を考えていきます。

